

## プラットフォームふじのくに地域・大学コンソーシアム 共同 IR

大学の教育改革、教育改善につなげることを目的として、プラットフォーム形成大学のうちの5大学について、各大学が2018年度に実施した学修時間等に関する学生調査の結果の比較・分析を行った。調査項目は各大学が独自に設定したものであり、共通のものではない。

### 1. 設問項目について

各大学の特色に応じた様々な設問項目が用意されており、いずれも充実したアンケート調査であった。学生の主体的な学びの取り組みの姿勢を調査・分析することで、教育の質向上を図るための検討材料としていること、調査を通じて学生自身に振り返りの機会を提供するという目的は5大学に共通していた。

一方で、学修時間を問う尺度（予習・復習、授業以外の学修／週あたり、一日あたり）は大学によって異なり、学修時間を比較することは困難であった。

#### 5 大学の学修時間等に関する設問の比較

| A大学   | B大学      | C大学                            | D大学                              | E大学                     |
|---|----------|--------------------------------|----------------------------------|-------------------------|
| 授業を受けるため、一週間に何日、大学に通学するか                      | 平均予習復習時間 | 将来にとって、本学で勉強することはどの程度重要だと思うか   | あなたの学習スタイルについて教えてください            | 週あたりの授業時間コマ数            |
| 一週間にいくつ、授業を履修しているか                            |          | 本学の授業全般について、難しいと思うか            | 授業期間中のあなたの一日の学習時間（授業時間除く）        | 週あたりの授業の課題、予習・復習時間      |
| 単位修得できそうな（または単位修得できた）科目について、その主な理由は何か         |          | 週単位で平均すると一日どのくらい勉強しているか        | 授業期間中、授業の予習を週に何時間くらい行ったか         | 週あたりの授業以外の自主的な学修時間      |
| 単位修得が無理そうな（または単位修得できなかった）科目について、その主な理由は何か     |          | 学業について教員と話をすることがあるか（授業での質問を含む） | 授業期間中、授業の復習を週に何時間くらい行ったか         | 週あたりの国家試験のための学修時間（授業以外） |
| 授業がある平日、一日の中で、自主的な学習（授業時間外の学習）に充てている時間は何分くらいか |          | 履修する科目をどのようにして選ぶか              | 授業期間中、授業とは直接関連しない学習を週に何時間くらい行ったか | 週あたりのサークル・クラブ活動時間       |
|   |          | アルバイトをしているか                    | 普段どのような場所で学習しているか                | 週当たりのボランティア活動時間         |
|   |          |                                | 定期試験に備えて何時間くらい学習したか              |                         |

## 2. 学修時間に関する分析

- A 大学（1 週間の学修時間：5.8 時間）

「授業のある平日の自主的な学修時間」を調査しているため、休日の学修時間が調査結果に反映されない。また、調査数が全学生数の 15%程度と低く、精度の高い実態把握が難しいものとする。

- B 大学（平均的な学修時間：7.4 時間）

期間（1 週間・日 等）を区切った調査ではないため、どの部分での学修機会の確保であるかが不明瞭となる。また、予・復習に限る調査でもあることから、自主的な学習への取り組み状況を測るには不十分な調査結果である。

- C 大学（1 週間の学修時間：7.2 時間）

調査対象を「一部の講義を受講する学生」とした。国家試験の受験を控える 4 年次学生のアンケート回収率が高まれば、更に学修時間は伸びるものと考えられる。

- D 大学（1 週間の学修時間：5.4 時間）

授業に関する学修は「日」単位、授業に関しない学修は「週」単位と集計単位が異なる。どちらかに統一することで、学修時間の調査精度も高まることが予想される。

- E 大学（1 週間の学修時間：13.8 時間）

自主学修の時間から医療系学生の意識の高さが伺える。国家試験対策に割く時間はそれ程多くないが、この部分は学年により大きく変動するのではと推測する。

## 3. 結果・提案

各大学の学修時間に関する調査は「授業の予・復習、授業外の自主的な学修、国家試験対策」の 3 項目について、全てまたは一部を実施していることが分かった。これらを大学間で統一できれば、より精度の高い調査・比較が行えるが、各大学において数年来同一の調査を実施し経年比較を行っていることが予想されるため、設問の統一は容易ではない。

既存の設問はそのままに共通の設問を追加することで大学間の比較を可能にし、各大学の教育の改善につなげることができると考えられる。

以上